



2026 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 シ ー テ ィ ー エ ス
代 表 者 名 社 長 執 行 役 員 横 島 連
(コード番号：4345 東証プライム)
問 合 せ 先 上 席 執 行 役 員 北 原 巻 雄
経 営 管 理 本 部 長
(TEL. 0268-26-3700)

DSR アジアとの協業に向けた S A P 現場情報関連コンテンツによる共同概念実証 (PoC) 開始のお知らせ

当社は、下記の通りプレスリリースを行いましたので、お知らせいたします。

建設 ICT の専門企業として、全国の建設現場の課題解決を支援する株式会社シーティーエス（本社：長野県上田市、社長執行役員：横島 連）は、DSR Corporation（以下 DSR）のアジア拠点である DSR アジア（神奈川県横浜市、アジア・パシフィックジェネラルマネジャー：鎌田博之）との協業に向けた取り組みとして、河川における AI 水位検知・通報システムの有効性について共同概念実証（PoC）を開始いたします。

当社が提供する SAP の現場関連情報コンテンツであるクラウド録画サービス「CAMSTREAMER Cloud」およびクラウド映像サービス「IoT SmartHub」と、DSR の完全子会社である Noema（ナヤマ）が開発した技術を活用し、より迅速かつ確実な避難判断や道路冠水対策を実現し、持続可能な社会インフラの構築に貢献してまいります。

詳細につきましては、添付のプレスリリースをご参照ください。

なお、本件が当社の 2027 年 3 月期連結業績に与える影響は軽微です。

以上



建設DXをSAPで推進する

株式会社シーティーエス

報道関係者各位

2026年5月14日

株式会社シーティーエス

株式会社シーティーエス、DSR アジアとの共同概念実証（PoC）を開始

～激甚化する自然災害にSAPを活用した社会インフラマネジメントのDXを通じて防災・
減災を強化～



建設DXをSAPで推進する

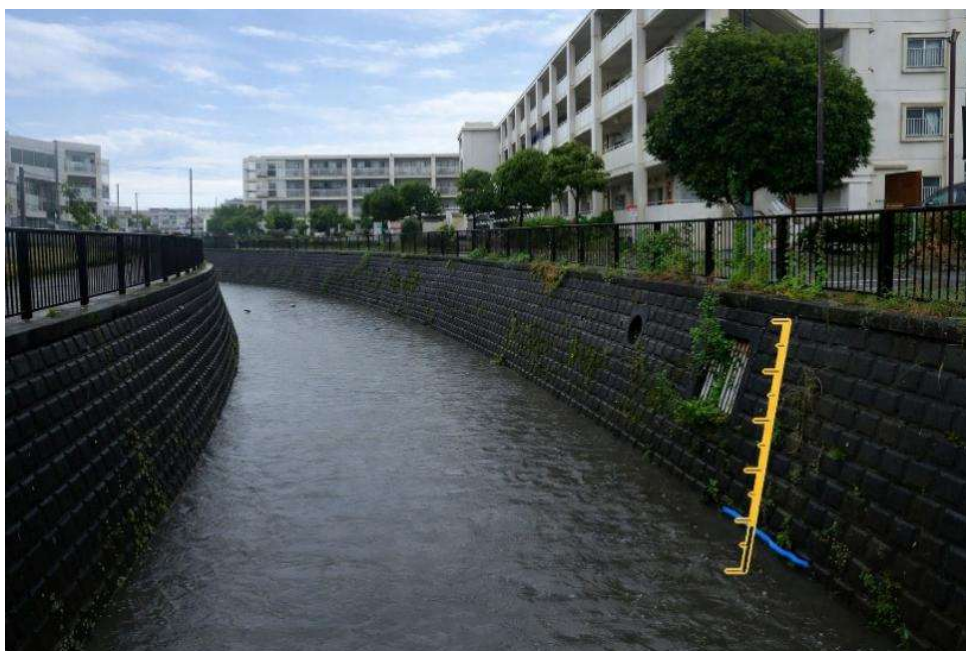
株式会社シーティーエス



建設ICTの専門企業として、全国の建設現場の課題解決を支援する株式会社シーティーエス（本社：長野県上田市、社長執行役員：横島 連、以下 CTS）は、DSR Corporation（以下「DSR」）のアジア拠点である DSR アジア（神奈川県横浜市、アジア・パシフィックジェネラルマネジャー：鎌田博之）と、DSR の完全子会社である Noema(ナヤマ)が開発した技術を活用した協業に関する基本合意に達したことを発表します。両社は協業に向けた共同概念実証（PoC）を開始します。

■共同概念実証（PoC）の概要

CTS の現場業務支援サービス「サイトアシストパッケージ（SAP（サップ））」の現場関連情報コンテンツである「CAMSTREAMER Cloud」・「IoT SmartHub」と、Noema の AI 洪水検知アプリケーションを融合し、河川における AI 水位検知・通報システムの有効性について検証いたします。



■共同概念実証（PoC）の背景と目的：気候変動に伴う災害リスクの高まりに対応

近年、日本国内では地震に加え、台風や記録的な豪雨といった自然災害が多発・激甚化しており、社会インフラの維持管理における喫緊の課題となっています。さらに、気候変動の影響により、今後もこれらの災害リスクは一層高まることが予想されています。

こうした背景から、国土強靱化計画に基づく防災対策の需要が底堅く推移するなか、現場の状況をリアルタイムかつ客観的に把握する重要性が増しています。本実証実験では、上田市内の河川に設置したカメラ映像からAIが自動で水位を検知する手法を検証します。従来の計器による数値管理に加え、AIによる視覚的な「見える化」とアラート通知を統合することで、より迅速かつ確実な避難判断や道路冠水対策を実現し、持続可能な社会インフラの構築に貢献します。

■技術的特長：エッジAIとセキュアな遠隔サポートの融合

本ソリューションは、Noemaの高度な技術によりカメラ上で直接AIを動作させるアプリとして実装することによる高いリアルタイム性を備えるとともに、CTSの提供するクラウド映像プラットフォームによるセキュアな運用を実現します。

- **エッジAI解析による迅速な検知**：Noemaの高度なエッジコンピューティング技術によりカメラ内部でAI解析を行うため、通信負荷を抑えつつ、水位の変化を即時にデータ化します。
- **「CAMSTREAMER Cloud」によるセキュアな運用**：CTSが提供する「CAMSTREAMER Cloud」を通じて、セキュリティリスクを抑えながら、遠隔からのシステム保守やメンテナンスを可能にします。
- **「IoT SmartHub」による即時警告・通知**：CTSが提供する「IoT SmartHub」がAIカメラから受け取った水位データを元に、設定した閾値を超えると各種警告・通知を即時実施します。

■今後の展開

CTSとDSRは、今回の河川監視の共同実証を経てパートナーシップの強化を進め、今後は道路の冠水検知や降雪検知など、社会的ニーズの高い防災・インフラ監視分野への展開を加速させてまいります。

■建設ICTソリューションのさらなる進化へ

CTSは現在、建設現場の生産性向上に向けて、現場業務支援サービス「サイトアシストパッケージ（略称 SAP（サップ）」）を中心に、建設現場で扱う複数のデータや情報を統合し素早く共有することにより、遠隔業務支援や作業分担を効率的に実施する為のツールや環境の提供に注力しています。今回の取組を機に、クラウド映像サービスと最新のAI技術の融合を加速させることで、建設DXの推進と社会インフラの強靱化を強力に支援してまいります。

主力商品サービス ①サイトアシストパッケージ

- ▶ 建設現場で扱う複数のデータや情報を統合し素早く共有（サイトアシストパッケージ）
- ▶ 遠隔業務支援や作業分担を効率的に可能にする情報共有インフラを利用して生産性向上に貢献



主力商品サービス ①サイトアシストパッケージ

- ▶ サイトアシストパッケージは3つの要素をパッケージで提供

①現場情報共有プラットフォーム (サイトアシストダッシュボード)

データ・情報を統合し活用、情報共有機能



②現場情報関連コンテンツ

建設業に特化した情報コンテンツ



③多機能ディスプレイ 多機能モバイル

ダッシュボードや情報コンテンツを現場で活用



■DSR と Noema について



DSR Corporation(DSR)は、コロラド州デンバーに本社を置き、日本に子会社（DSR アジア）をもつソフトウェア開発会社です。無線技術に深い専門知識を有し、2001 年以來、IoT、組み込みシステム、コネクテッドプラットフォーム向けのソリューションを提供しています。

エンドツーエンドの IoT パートナーとして、無線通信、組み込みソフトウェア、アプリケーションレイヤー、クラウドバックエンド、エッジアプリケーション、ユーザーアプリ、セキュリティ、コンサルティングなど、幅広いソリューションを提供し、Zigbee、Thread、Wi-Fi、Bluetooth、Matter、Aliro、ECHONETLite、DECT NR +、といったプロトコルをサポートしています。

Noema は DSR の完全子会社であり、セキュアで且つプライバシーに配慮した自動化により、実世界の課題を解決するコンピュータビジョンアプリケーションを開発しています。エッジコンピューティングと高度な AI を活用し、Noema は高性能な最適化および自動化ソリューションを提供し、人間行動分析、映像強化、オブジェクトおよびプロセス追跡の専門知識を有しています。

Noema は、DSR の全額出資子会社です。

<https://noema.tech/jp/>

<https://jp.dsr-corporation.com>

■クラウド録画サービス「CAMSTREAMER Cloud」について



CAMSTREAMER Cloud はチェコ [プラハ] に拠点を持ち、AXIS カメラ専用の ACAP、クラウドを開発する専門企業である CAMSTREAMER 社が開発・提供する AXIS カメラ専用の高機能なクラウド録画サービスです。CTS は CAMSTREAMER 社の日本国内唯一のディストリビューターです。CAMSTREAMER Cloud 専用サーバーを日本に初めて設置しました。

<https://lp.cts-h.co.jp/camstreamer>

■クラウド映像サービス「IoT SmartHub」について



IoT SmartHub は、カメラやセンサーなどの入力機器と、ストロボサイレンなどの出力機器をクラウドで接続・制御するサービスです。現場の映像やデータをリアルタイムに“見える化”し、状況判断や警告通知を支援します。

【会社概要】

社名：株式会社シーティーエス

本社所在地：長野県上田市古里 115

社長執行役員：横島 連

設立：1972 年 4 月 11 日

ウェブサイト：<https://www.cts-h.co.jp>

TEL：0268-26-3700（代表）

FAX：0268-26-2102（代表）



本社社屋

■株式会社シーティーエスについて

1972 年の創業以来、土木・建設業界及び測量業界のお客様向けに、測量計測機器の販売・保守、ならびにシステム機器や測量計測機器のレンタル事業を展開してまいりました。「全国の建設現場の課題を、デジタルデータサービスと測量計測システムを中心に、身近なサポートで解決する」ことを理念に掲げ、建設 ICT の専門企業として、調査・設計・施工・維持管理・修繕に至る建設生産システム全体の効率化・高度化に取り組んでいます。『ハードを主体とした IT インフラのレンタル企業』から『データ・情報関連サービスを統合的に提供する企業』への変身を中期経営方針として見据え、官公庁市場に向けたクラウド映像ソリューションの提供等を通じて、全国規模でのネットワーク構築と現場の見える化、情報・データ利活用を推進します。

プレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/119586

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社シーティーエス 広報担当 北島

TEL：080-5147-4277

E-mail：kouhou@cts-h.co.jp